



広島経済大学 キャリアアップ・プログラム通信(第 232 号)

2019 年 3 月 14 日 配信



◆広島経済大学 社会人対象講座キャリアアップ・プログラム◆

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

◇広島経済大学 カルチャー講座◇

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

◇キャリアアップ・プログラム講師のルレーコラム◇

「お約束と組織ルーティン: 吉本新喜劇を手がかりに」

広島経済大学 経済学部経営学科 助教

キャリアアップ・プログラム

3 学期「人材マネジメントの基礎」講師

宮辻 渉

小学生の頃、大阪生まれの私は、土曜日の授業が終わると小走りで家に帰っていた。玄関を開けるなり、ランドセルを放り投げてテレビの前に座り込む。週に一度のお楽しみの吉本新喜劇が始まる。毎週繰り返される「お約束」のネタにお腹を抱えていた。そんな頃を思い出しながら、約 2 年前に、初めて吉本新喜劇を観劇した。本学に赴任することが決まり、大阪を発つ前にどうしても生で見たかったからである。場所はお笑いのメッカ、なんばグランド花月である。

演目の前半は漫才で、後半は新喜劇である。「ハイヒール」や「ザ・ぼんち」といった大御所の漫才は最高に面白かった。特に、「ザ・ぼんち」の漫才は「お約束」なのか「アドリブ」なのかが分からないほどに自由な内容だった。次に、お待ちかねの新喜劇である。私は、大いに笑い、時にお涙頂戴の内容にウルウルしながら、生の吉本新喜劇に感激したことを記憶している。しかし、同時に私は違和感と疑問を覚えていた。それは、小学生の頃の「お約束」のネタが 2017 年には全く無くなっていたということである。なぜなのだろうか？

さて、伏線を回収しながら本題に入ろう。経営学には組織ルーティンという考え方がある。ルーティンと聞くと一定不変な単なる反復とイメージされがちである。しかし、実際はそうではない。組織ルーティンは、文書化が可能な明示的側面とその下での行為である遂行的側面から構成されている。前者はいわばルールである。後者はルールに従った行動を指す。我々は、ルールに従いながらも状況に応じて「アドリブ」を行う。それが適切に機能する場合、「アドリブ」はルールの一部になっていく。つまり、遂行的側面(行動)は明示的側面(ルール)を変化させ、その明示的側面のもとでの遂行的側面は、また明示的側面を変化させていく。組織ルーティンは、このプロセスを通じて変化し続けていく。

ここで、吉本新喜劇を取り上げよう。吉本新喜劇には明示的側面である「お約束」がある。しかし、「お約束」がいつも機能する(ウケる)とは限らない。環境が変化すれば、それまで通用していた「お約束」が意味をなさなくなる(スベる)ことがあるからである。それゆえ、時に「アドリブ」が必要となる。そのなかで機能した「アドリブ」は繰り返されることで次第に「お約束」になり、そのなかから「アドリブ」が生まれ、それが繰り返されて「お約束」になるというように、組織ルーティンは行為遂行的に変化していく。それゆえ、私が見た 20 年以上前の吉本新喜劇の「お約束」は全く無くなってしまったことが示唆される。

皆さんの組織でも、昔は機能していたが、今では機能しなくなった「お約束」はないだろうか。コンプライアンスの強化、グローバル化、ダイバーシティの推進、ICT の導入、働き方改革等が喧伝されている今、より現代的な「お約束」の一部は「アドリブ」を通じて変化してきたと推察できる。私が CP で担当している講義では、経営学の理論を用いて当たり前になってしまっている日常の現象を説明し、理論で裏付けるように心がけている。

>>次号は、 広島経済大学 経済学部教養教育部 講師 の森谷浩士先生が担当されます。

◆今週の一冊◆

宮辻先生おすすめの書籍です。



『影響力の武器 なぜ、人は動かされるのか』 ロバート・チャルディーニ 著 社会行動研究会訳 誠信書房

我々は無意識のうちに他者をマネジメントしています。同時に、我々は無意識のうちに他者からマネジメントされているという側面もあります。本書は主に社会心理学の理論を援用して、そうした現象にアプローチしています。

少し厚い本ですが、個別具体的なエピソードにもとづいて現象を説明しているので、気軽に読み進めることができます。読み物としても面白いのですが、「そうそう！」「これこれ！」と膝を打つような説明がたくさんありますので、実務でも活用することができます

◎事務局から◎

2019 年度、キャリアアップ・プログラム、カルチャー講座受講申し込み受付中です！

◇2019 年度 1 学期開講科目のご案内◇

※科目名からシラバスを閲覧できます。

■「[ビジネス文章表現～文章表現の基本を学び直す～](#)」

講師:教養教育部 教授 木本一成

分かりやすく説得力のある文章を書くために、ビジネス文章表現の基本や文書作成の考え方について学びます。

★2019 年 5 月 20 日(月)開始(毎週月曜全 6 回)

■「[エンジニアのためのマネジメント入門](#)」

講師:経営学科 教授 岡田 斎

組織に入られたエンジニアが最低限度理解しておくべきマネジメントの基礎を分かりやすく解説します。

★2019 年 5 月 21 日(火)開始(毎週火曜全 6 回)

■「[NPOの立ち上げと運営・資金調達\(ファンドレイズ\)](#)」

講師:スポーツ経営学科 准教授 中村隆行

NPOとは何か、何ができるのか、社会貢献しつつ、持続可能な組織をどうやってつくるのかについて考えます。

★2019 年 5 月 21 日(火)開始(毎週火曜日全 6 回)

■「[日本経済入門](#)」

講師:経済学科 教授 野北晴子

アベノミクスの経済政策を中心に、その目的や効果について見ていきます。そのことを通じて、経済学の基礎知識や経済学的思考を身に付けます。

★2019 年 5 月 22 日(水)開始(毎週水曜日全 6 回)

■「[女性のための初歩からの投資\(入門編\)](#)」

講師:経営学科 教授 糠谷英輝

なぜ投資が必要なのかから始め、投資対象や手法、リスクとリターンなど、投資を始めるために必要な基礎知識を初歩から学びます。

★2019 年 5 月 23 日(木)開始(毎週木曜全 6 回)

■「[コーポレート・ファイナンス基礎](#)」

講師:経済学科 教授 重本洋一

企業の資金調達や投資活動はどのような判断基準で行えばよいのか?これらの点についてコーポレート・ファイナンス理論を踏まえつつ実例を用いて易しく解説していきます。

★2019 年 5 月 24 日(金)開始(毎週金曜全 6 回)

■「[国際金融の基礎](#)」

講師：経済学科 教授 福居信幸

国際金融とは何か、またそれは私たちの生活にどのような影響を与えているのかを初めて国際金融の世界に触れる方にも分かりやすく解説します。

★2019年5月24日(金)開始(毎週金曜全6回)

2018年度の講座終了後のアンケートに寄せられた受講生の声の一部をお知らせします。

2019年度の受講をご検討の皆さまは、ぜひこちらをご覧ください、受講の参考にしていただけたらと思います。

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/voice2015.html>

1 学期 カルチャー講座

■「[二つの文化が合流する場所：「奄美」の世界～奄美群島のコバと文化に触れる～](#)」

講師：教養教育部 准教授 重野裕美

本土文化と琉球文化が重なる場所でもある奄美群島のコバと文化(歌・踊り・料理・風習)に触れます。

★2019年5月22日(水)開始(毎週水曜全6回)

※2 学期、3 学期の講座についても申し込みを受け付けております。

詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元：広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)